



平成2年 2月
第 3 号
関西サークル スキークラブ

第29回 新春スキーツアーを終えて

指導部長

川島 徹也

今シーズンは早くから雪の便りも聞かれ、スキー用品の売れ行きも絶好調と言われスタートしました。近年Kサークルツアーも希望者が増加し、案内発送後4日にして満タンで、外部より受講した人、更に断念された方10名程という前年度以上の人気でした。

「なつかしい顔、親しい人」華やいだ雰囲気で大坂をスタートし、消灯までのわずかな時間は一年間の疎遠を埋めてくれるのに十分でした。

雪質にも恵まれベストコンディション、本年度は合格者も多く上々の成果で、また、アフターも楽しく大成功でした。協力いただいたKサークル会員、参加者の皆さんに感謝いたします。初心者で、「こんなにスキーが楽しいとは！」との感想が多数ありました。指導員としてスキーの楽しさを解ってもらえば大成功です。またこれが病み付きの根源で、私など今だに懸命に続けています。まさにこれが「スキーは生涯スポーツ」と言われる所以でもありましょう。

特別班も技術の向上に目を見張るものがあります。来シーズンには当クラブ初の一級でのテクニカル合格者が必ず出るものと思います。

さて、このせつかくの技術も、練習なくしてはもとに戻ってしまいます。シーズン中ぜひとも練習の時間を作ってほしいと思います。また、中級・上級者は、時には講習を受けて錆落としすることも大切で、これが上達への最短距離です。技術の上達はスキーの楽しさを驚くほど広げてくれます。楽しむためには技術の上達が必要です。「滑ること・習うこと」を大切にしてください。

”新春スキーツアー報告



- ◇ 日 程 1月2日～1月7日(5泊6日)
- ◇ スキー場 野沢温泉スキー場(ロッジ清山・小松屋)
- ◇ 参加者 総員78名(指導員8、会員7名、男子38名、女子25名)

参加者から感想文が寄せられましたので、次ページで紹介します。
投稿ありがとうございました。

約十時間かかって峠道（ガンダラ坂）を越え、野沢の村が見えるとほっと安心し、村から見上げるゲレンデでの滑りを頭のなかにイメージする。

今回はKサークルの人達と川畠先生にお世話頂き楽しい出会いをし、また新しい人達を知り得た。スキーをするからできることであって、自分自身本当にスキーをやってきてよかったと思う。またいつか野沢で会い、最初のドキドキしながらイメージした滑りができるよう期待しながらシーハイル。

~~~~~ 〆 ~~~~~ 〆 ~~~~~ 〆 ~~~~~  
 〆 うれしいスタート 〆

吉井 里佳

去年のお正月に初めてKサークルのスキーに参加させていただき、今回で3回目です。久しぶりに先生方やお友達と再会できてうれしいスタートでした。スキー講習では体がついてこず、なかなかうまくいきませんでした。楽しく、あっという間に終わってしまいました。4月からはお勤めですが、Kサークルの皆さんのように目標をもってこれからもスキーを続けたいと思っています。今年も楽しい、良いお正月でした。

~~~~~ 〆 ~~~~~ 〆 ~~~~~ 〆 ~~~~~  
 〆 青色バッヂへ向けて 〆

浦 真弓

私は3級を受けるつもりでこのツアーに参加しました。けれどもそれほどの技術は身につかず、テストを受けることを断念しようかと思いました。4級なんか持っていてもしようがないと考えていたのです。結局、私は4級を受験し、なんとか合格させていただきました。今は、そのことにとても満足しています。なぜかという、3級という目標がはっきりと見えてきたからです。受験してはじめて自分の実力が分かり、目標も定まるのではないかと思います。お世話になった先生や、私を陰で支えてくれた方々に感謝するとともに、次回は緑色のバッヂを青色に変えることをお約束します。

~~~~~ 〆 ~~~~~ 〆 ~~~~~ 〆 ~~~~~  
 〆 一級を取得して 〆

田中 正太郎

ぼくは今まで1級をとることを目標としてスキーに取り組んできました。それにぼくの先輩や友達よりも早く上手になりたいと思ってきました。だから自分なりにがんばってきたつもりです。今、とにかく「満足」しています。確かに技術的にはまだまだですが、よくやってきたと思います。しかし、この「満足」は自分一人で取得したのではなく、Kサークルの先生や部員の皆さんのおかげと感謝しています。これからも出来る限りKサークルに参加させて頂き、今後は速くて正確なスキーという目標で頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。

## スキー上達のためのキーワード 村岡 基

今回初めてKサークルスキーツアーに参加させていただきましたが、そこで私が会得したスキー上達のためのキーワードを三つ皆さんにお教えします。今後の参考にいただければ幸いです。

その1、(アルコール) アルコールには心身を共にリラックスさせ、関節を柔らかくし、寒さに対する感覚を麻痺させる働きがあり、特に昼食時のビールはその効果が大きいようである。実際に指導員の先生はこの方法を実践されてたいた。

その2、(オンとオフ) 昼はゲレンデでスキーを指導されている先生方も、夜になれば宿で顔に髭を書いて大暴れすることもあるという例え。いわゆるメリとハリである。

その3、(抽選会) 抽選会と称したゲーム大会で集中力を養わせ、なおかつ勝負の厳しさを教えるという高度なテクニックがそこにはあった。

---

## ~~~~~ 巻 ~~~~~ 巻 ~~~~~ 巻 ~~~~~

### Kサークルスキーツアー 竹山 さゆり

テレビ、新聞などで雪便りをチラホラと聞くころ、Kサークルのスキーツアーの案内状が届きます。「今年もスキーシーズンがやってきたな!」と思うと同時に、「あの先生はどうしていらっしやるのかなあ?」、「あの人は今回も参加するのかなあ?」などとなつかしい気持ちになります。

ほのぼのと暖かい雰囲気の中、毎年参加させていただくのが楽しみです。このすばらしい雰囲気をいつまでも絶やさないでください。

|       |                    |
|-------|--------------------|
| お知らせ  | サヨナラスキー〈検定・講習会〉    |
| 1、日 程 | 平成2年3月21日(水)～24(土) |
| 2、場 所 | 長野県 八方尾根 黒菱スキー場    |
| 3、宿 舎 | 関西大学 黒菱山の家         |

春でも雪質の良い標高1600Mのスキー場でシーズン最後のフィナーレスキーを行います。

### ☆おめでとうございます 一一一級別テスト合格者一一一

- 1級 田中正太郎
- 2級 早川晋・村岡基・笠井規男・西野次郎
- 3級 嘉藤・河野・川崎・北畠・山下・北村・西山
- 4級 城戸・高橋・浦・西村・内田・平井・鳥屋原・金城・田中
- 5級 西村・池沢・酒井・高倉・渡辺・大沢・柏木 (敬称略)

☆参加者の声 ———アンケートの結果から———

\*新春ツアーへの参加回数

|    |     |     |     |       |
|----|-----|-----|-----|-------|
| 回数 | 初めて | 2回目 | 3回目 | 4回目以上 |
| 人数 | 12  | 11  | 9   | 9     |

\*スキーの目的

| 目的       | 総数 | 得点 |       | 順位 |
|----------|----|----|-------|----|
|          |    | 合計 | 男女    |    |
| 技術向上     | 29 | 57 | 21 36 | 1  |
| 何より楽しい   | 28 | 42 | 20 22 | 2  |
| Kサークルの友に | 16 | 27 | 12 15 | 3  |
| 検定合格     | 17 | 25 | 13 12 | 4  |
| 新しい友に    | 13 | 12 | 5 7   | 5  |
| 雪国の自然    | 12 | 10 | 5 5   | 6  |

\*来年度以降の新春ツアーの日程について

|             |    |
|-------------|----|
| 1月2日～7日     | 18 |
| 12月30日～1月4日 | 18 |
| その他         | 5  |

\*場所について

|            |    |
|------------|----|
| 野沢温泉       | 29 |
| その他(志賀・八方) | 12 |

\*今後の参加予定について

| ツアー        | 参加 | 不参加 | 未定 |
|------------|----|-----|----|
| 来年度新春ツアー   | 7  | 7   | 27 |
| 今年度サヨナラスキー | 10 | 14  | 17 |

新入部員紹介

川崎 哲夫 (1級) 会社経営  
 田中正太郎 (1級) 学生  
 大迫 健司 (3級) 学生

《シュプール》

今回もツアー案内と同時に申し込みは矢継ぎ早だった。世情のテンポは愈々速くなって来ている。正月三ヶ日を過ぎてもゲレンデは空かない。暇な人が多いのか、あるいはそれほどにスキーは人々の中にとけ込んでいっているのか。

昔「白い恋人たち」という映画がアツタ。スキーヤーなら一度は誰しもが描く夢である。夢を現実に近づけようとするところにスキーの醍醐味があるといえるのかもしれない。

(H. T)